

令和元年9月13日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

ヘアアイロン、電気こんろに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（密閉式）1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うちヘアアイロン1件、電気こんろ1件） | 2件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち折りたたみベッド1件、ヘアドライヤー1件、
電動車いす（ハンドル形）1件、洗浄剤（床用）1件、
液晶テレビ1件、電気冷蔵庫2件、冷水筒1件、エアコン1件） | 9件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び
消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会において、審議を予定して
いる案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 三木電器産業株式会社が輸入したヘアアイロンについて（管理番号：A201900467）

① 事故事象について

三木電器産業株式会社（法人番号：3120901013449）が輸入したヘアアイロンを使用中、当該製品の電源プラグ部を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の電源コードの不具合により、ショートし、発煙・発火に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）7月19日にウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について、無償点検及び部品交換を実施しています。

③ 対象製品：商品名、品番、製造期間、対象台数

商品名	品番	製造期間	対象台数
ヘアアイロン	AHI-250BK	2015年12月 ～	20,628
	AHI-250WH	2016年5月	
	AHI-240	2016年1月	
	AHI-248	2016年1月	
	AHI-440	2016年1月	
	AHI-1100	2016年5月	

2016年（平成28年）7月19日からリコール（無償点検・部品交換）を実施
改修率：26.6%（2019年8月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201900467）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2019年度	1	火災	2014年度	—	—
2018年度	0	—	2013年度	—	—
2017年度	0	—	2012年度	—	—
2016年度	0	—	2011年度	—	—
2015年度	0	—	2010年度	—	—

<対象製品の外観及び確認方法>



※リコール対象製品の製造期間（2015年12月から2016年6月：当該期間）に採用された電源コードの他に、当該期間及び当該期間以外に修理などでリコール対象となる電源コードが使用されている場合がありますので、御注意ください。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償点検及び部品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いて、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

三木電器産業株式会社 ヘアアイロン相談室

電話番号：0120(112)101

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<https://onedam.co.jp/support/recall/>

(2) 日立熱器具株式会社（現 日立グローバルライフソリューションズ株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号：A201900470）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事象について

日立熱器具株式会社（現 日立グローバルライフソリューションズ株式会社（法人番号：8010401057011））が製造した電気こんろの上に置かれていた可燃物を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年（平成19年）7月3日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）を実施しています（現在11社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式、各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）7月3日からリコール（無償改修）を実施。

対象台数、改修率

一口電気こんろ（今般事故の型式HT-1250を含む。）

改修対象台数 530,401台（全社合計）

改修率 96.7%（2019年8月31日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台（全社合計）

改修率 74.9%（2019年8月31日時点）

複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台（全社合計）

改修率 70.2%（2019年8月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201900470）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2019年度	1	火災	2014年度	0	—
2018年度	1	火災	2013年度	3	火災
2017年度	1	火災	2012年度	3	火災
2016年度	0	—	2011年度	5	火災
2015年度	3	火災	2010年度	3	火災

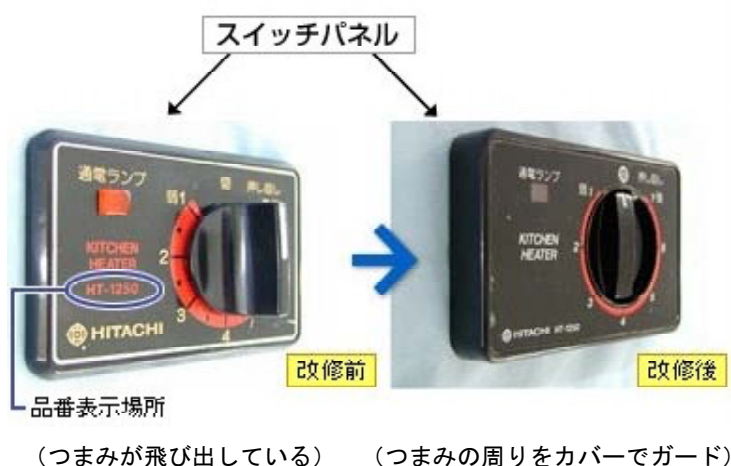
<対象製品の外観及び確認方法>

1) 対象製品の外観（写真はHT-1250）



2) 対象製品の確認方法

スイッチパネルに表示されている型式等を御確認ください。



- 「メーカー名」及び「品番」については、スイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

【問合せ先】

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

電話 番号：0120(256)557

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.hitachi.co.jp/information/support_120220/index.html

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

電話 番号：0120(355)915

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

（参考）

消費者庁では、2014年（平成26年）6月11日に「お持ちではありませんか？リコールが行われている台所用機器」として、リコールが行われている電気こんろ、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、IH調理器、電気ケトルで火災等が発生した14製品について、リコール対象機種・型式を提示し、発煙・発火のおそれがあるとして注意を呼び掛けています。

ウェブサイト：https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/140611kouhyou_1.pdf

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ(前面操作) ※写真は富士工業製



一口こんろ(上面操作)
ブランド表示はHITACHIまたは、SUNWAVE



複数口こんろ(前面操作のみ)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(親社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ ^{※1}	LIXIL	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ライフスタイル (住友物産株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立グローバルライフソリューションズ (旧社名 日立熱機株式会社)	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
上面操作一口電気こんろ ^{※1}	富士工業	FH-31A, FH-31B (品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。)
	三菱電機	CR-1201, CR-1201A, CR-1202, CR-1501, CR-1501A, CR-1501B
複数口電気こんろ ^{※2}	LIXIL	HT-1290, HT-1500
	LIXIL	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
	LIXIL	SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T
	東芝ライフスタイル (住友物産株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 ^{※3} , NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
日立グローバルライフソリューションズ (旧社名 日立熱機株式会社)	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS	
富士工業	FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L	

※1. 小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあり)に組み込まれています ※2. 据置き型・ビルトイン型があります ※3. ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社

0120-126-174 <http://cleanup.jp/>

三協立山株式会社

0120-202-436 (旧社名 三協立山アルミ株式会社) <http://www.st-grp.co.jp/>

タカラスタンダード株式会社

0120-200-805 <http://www.lakara-standard.co.jp/>

東芝ライフスタイル株式会社

0120-668-401 <https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/>

株式会社ハウステック

0120-524-852 (旧社名 株式会社日立ハウステック) <http://www.housteck.co.jp/2007/07/kitchen.html>

パナソニック株式会社 アプライアンス社

0120-391-391 (旧社名 松下電器産業株式会社) <https://panasonic.co.jp/ap/index.htm>

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社

0120-116-484 <https://panasonic.co.jp/life/>

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

0120-256-557 (旧社名 日立熱機株式会社) <https://www.hitachi-gls.co.jp/>

富士工業株式会社

0120-500-621 <https://www.fujioh.com/>

三菱電機株式会社

0120-099-506 <https://www.mitsubishielectric.co.jp/>

株式会社 LIXIL

0120-190-530 (旧社名 サンウエーブ工業株式会社) <https://www.lixil.co.jp/>

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



Q

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：鈴木、柳川、牧野

電 話：03(3507)9204（直通）

F A X：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：橋爪、田代

電 話：03(3501)1707（直通）

F A X：03(3501)2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201900468	令和元年8月12日	令和元年9月10日	石油ストーブ(密閉式)	FF-VT5513P	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品に起因するの か、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	北海道	令和元年8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和元年8月29日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201900467	令和元年8月31日	令和元年9月10日	ヘアアイロン	AHI-250	三木電器産業株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品の電源プラグ部を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の電源コードの不具合により、ショートし、発煙・発火に至ったものと考えられる。	高知県	平成28年7月19日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率: 26.6%
A201900470	令和元年8月18日	令和元年9月10日	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器具株式会社 (現 日立グローバルライフソリューションズ株式会社)	火災	当該製品の上に置かれていた可燃物を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	広島県	製造から30年以上経過した製品 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率96.7% (一口電気こんろ合計)

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201900462	令和元年8月11日	令和元年9月9日	折りたたみベッド	重傷1名	海水浴場で当該製品を使用中、可動部に右手指を挟み、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	宮城県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和元年8月30日
A201900463	令和元年8月7日	令和元年9月9日	ヘアドライヤー	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和元年8月9日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201900464	令和元年8月24日	令和元年9月9日	電動車いす(ハンドル形)	死亡1名	当該製品を使用中、転倒しているところを発見され、病院へ搬送後、死亡が確認された。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	広島県	
A201900465	令和元年6月11日	令和元年9月9日	洗剤(床用)	重傷1名	使用者(80歳代)が当該製品を使用して床を清掃したあと、転倒し、左手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和元年8月29日
A201900466	令和元年8月14日	令和元年9月10日	液晶テレビ	火災	飲食店で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	静岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和元年8月28日
A201900469	令和元年9月1日	令和元年9月10日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	製造から20年以上経過した製品
A201900471	令和元年8月11日	令和元年9月11日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	製造から20年以上経過した製品 令和元年9月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和元年8月27日
A201900472	令和元年8月29日	令和元年9月11日	冷水筒	重傷1名	当該製品に熱湯を注いだところ、当該製品が割れ、熱湯が掛かり火傷を負った。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201900473	令和元年9月1日	令和元年9月11日	エアコン	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会において審議を予定している案件
該当案件なし